

岡田宮

宝永4年(1707) 貝原益軒書

第60号

平成27年11月吉日

発行 岡田宮社務所

郵便番号 806-0063

北九州市八幡西区岡田町1番1号

電話 (093) 621-1898

FAX (093) 621-5330

ホームページ <http://www.okadagu.jp/>

Eメール okadajinja@jcom.home.ne.jp

岡田神社2675年祭 記念事業竣工奉告祭

平成27年10月19日



新しい回廊と地下駐車場と社務所が完成しました。

目次

第二十一回 岡田神社書道展 …… 2

神社なぜなぜ問答 60 …… 3

郷土地名考 60 …… 3

年末年始の行事案内 …… 4

平成28年の厄年 …… 4

神社なぜ問答

(その60)



神前結婚式の由来について

由來について 教えるよ。

結婚式は数多い人生儀礼の中でも、重要な慶事の一つに数えられており、新たに家庭を築くという意味合いにおいても、意義の深い儀礼であるということが出来ます。

現在のような神社における結婚式の形は、明治三十三年五月十日、皇室婚嫁令により、当時皇太子であられた大正天皇と九条節子姫（貞明皇后）が、宮中賢所（かしこどころ）大前においてとりおこなわれた御婚儀に、大きな影響を受けています。翌三十四年、この御婚儀に基づき定められた次第による神前結婚式

が、一般でも日比谷大神宮（現・東京大神宮）において初めておこなわれ、全国各地に普及するようになりました。

こう説明すると神社における結婚式は、明治時代、新たに創られた儀礼のように受け取られることがありますが、儀礼の内容を見ると、各家庭を式場としておこなわれてきた伝統的な婚儀の形を参考としていることが分かります。

この形は家庭の床の間に、伊弉諾尊（いざなぎのみこと）・伊弉冉尊（いざなみのみこと）の御神名の掛軸や、自ら信仰する神々の御神名、また縁起物の絵画の掛軸などを飾り、その前に御饌御酒をお供えして祀り、この御神酒を三三九度により新郎新婦が戴くことで、夫婦の契りが結ばれるという信仰に基づくものです。後に家庭から神社へと式場が移っても、この考えには変わりがありません。

現在の神前結婚式は、家庭における婚儀の形や礼儀の作法を集大成し、我が国の伝統的な考え方を継承したものであることが出来ます。

郷土地名考

60

原町

西原町もあつたが住居表示は原町に統合された。昔は小倉城郭外、藩士の屋敷地が広がっていた。原っぱだったから原町。昭和の始めごろまでは随所に溜め池があつた。

関東大震災で焼けた東京兵器工廠が一九三五（昭和十）年、小倉に移転、小倉造兵廠となり、数万の従業員が各地から入りこみ、小倉の町はカーキ色の制服であふれた。世間は造兵廠従業員を「はかりみかん」と呼んだ。ひと山いくらというわけだ。

原町にもスズラン燈の立ちならぶ商店街が生まれて賑わった。しかし戦時疎開で造兵廠周辺の家屋は取り崩され瓦れきの町に。戦後はその跡に刑務所や裁判所が移転した。

岡田神社の境内にあるスタジオ

お宮参り・七五三の参拝時の着物レンタルが
0円から借りられます。

16,000円～（四切り2枚・衣裳・着付・ヘアメイク付）

有川写真館
岡田神社 STUDIO

北九州市八幡西区岡田町1-46 093-621-2080



年末年始の行事案内

●大祓

十二月三十一日

大祓とは、半年間の罪穢を祓い、清々しい心となって各自の勤めに励み一家の幸福を増進せんとする意義深い行事です。

形式に住所、氏名、年令を書き身体をなで息を三度吹き掛け初穂料(お思召し)と共に袋に納めて十二月三十一日までに町内の神社総代か岡田宮社務所迄お届け下さい。

●どんど焼祭

一月十七日(日)

古くなったメ縄、門松等を焼納する神事。

地元の有志による餅つき、餅まき、黒崎祇園太鼓、神酒接待、ぜんざい等の諸行事が午前中に奉納されます。

●歳旦祭

一月一日

新しい年をお祝いし、今年も良い年であるようにとお願いする神事。

午前〇時より、恒例の「福餅」を先着順で五百個配ります。

●開運福引き

一月一日～三日

一枚五百円でハズレなし。一等は羽根ぶとんなどが当たります。新年の運だめしにどうぞ。



平成28年算賀の年祝

(年齢は数え年)

還暦	六十一才	昭和三十一年生
古稀	七十才	昭和二十二年生
喜寿	七十七才	昭和十五年生
傘寿	八十才	昭和十二年生
米寿	八十八才	昭和四年生
卒寿	九十才	昭和二年生
白寿	九十九才	大正七年生

平成28年の八方除

二黒土星の方

生年	年齢(数え年)
昭和十年	八十二歳
昭和十九年	七十三歳
昭和二十八年	六十四歳
昭和三十七年	五十五歳
昭和四十六年	四十六歳
昭和五十五年	三十七歳
平成元年	二十八歳
平成十年	十九歳
平成十九年	十歳

平成二十八年の厄年

(年齢は数え年)

厄年(男)

二十四才	前厄	平成五年生
二十五才	大厄	平成四年生
二十六才	後厄	平成三年生
四十一才	前厄	昭和五十一年生
四十二才	大厄	五十一年生
四十三才	後厄	四十九年生
六十才	前厄	三十二年生
六十一才	大厄	三十一年生
六十二才	後厄	三十年生

厄年(女)

十八才	前厄	平成十一年生
十九才	大厄	十年生
二十才	後厄	九年生
三十二才	前厄	昭和六十一年生
三十三才	大厄	五十九年生
三十四才	後厄	五十八年生
三十六才	前厄	五十六年生
三十七才	大厄	五十五年生
三十八才	後厄	五十四年生

◆厄年大祭 二月節分日